

新規

事業者名

株式会社 ロハウス

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

自然素材の良質な木材を提供し、消費者へ木材の可能性を最大限に生かし、快適で安らげる住空間を創造することへ注力し、木造住宅建築の推進を図り持続可能な住まいと空間を提供する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	木造建築による脱炭素化	新築建築の木造化 2023年度 70%→2026年度 90%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	材木流通活性化による環境整備/山の整備	植林などへの支援 2023年度 2回→2026年度 5回
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	年齢を問わない採用の実施	採用人数 2024年 3人→2027年 5人

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

木材の可能性へ向け、CLT素材を活用した工法CLTセルユニット工法を開発元である(株)采建築社とともに、強固な木造建築への取組を図り、安全で安心な住空間を提供していく。また人材育成にも注力し、社会に役に立てる企業へ社内環境へも注力を図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。